

## 現状把握の段階から企画本番まで 多くの組合員を巻き込みました！

生協が提供している書籍のサービス、組合員なら有効活用したいですよね。阪大生が阪大生のために本を選びました。そのアナタも阪大生になったつもりで読んでみてください！

### 活動概要

1月7日～11日に豊中・吹田・箕面各キャンパスの一部の生協書籍にて、組合員から集めたおすすめの本を特設ブースを作って販売！あらすじや印象的なセリフなどを載せたブックカバーがついており、購入者には、書籍に関する生協のサービスが書かれた葉も配布されました◎



### POINT.1

#### 自大学の現状把握からできている

大学祭で組合員から集めたアンケートから、生協が提供しており、本来組合員が受けられるはずのサービスがあまり知られていないことが分かりました。具体的には、①バンドルフェア ②Honya Club ③ICカードで買うと10%offの3点。これらを直接訴えかけるのではなく、生協書籍の利用という観点から見て、対象本の購入者に配布している葉で、組合員にアプローチしています！阪大生協学生委員会のマスコットキャラクターである“ぎーちゃん”も描かれたデザイン…かわいい～！



### POINT.2

#### 参加してもらったための工夫がたくさん◎

葉に書かれている情報を伝えるには対象となる本を組合員に購入してもらう必要があります。目立たせポイント1つ目は、特製のブックカバーを付けたこと。2つ目は、1冊でも目立つこの本が、特設ブースにまとめられていること。さらに、すべてのキャンパスで行っているということもあって、たくさんの組合員の目に留まること間違いなし◎ 右の写真にあるようなポスターが生協書籍はもちろん食堂にも掲げられているのも注目ポイントです！



[ 店舗 ]



大阪大学生協

阪大生による  
阪大生のための本

